

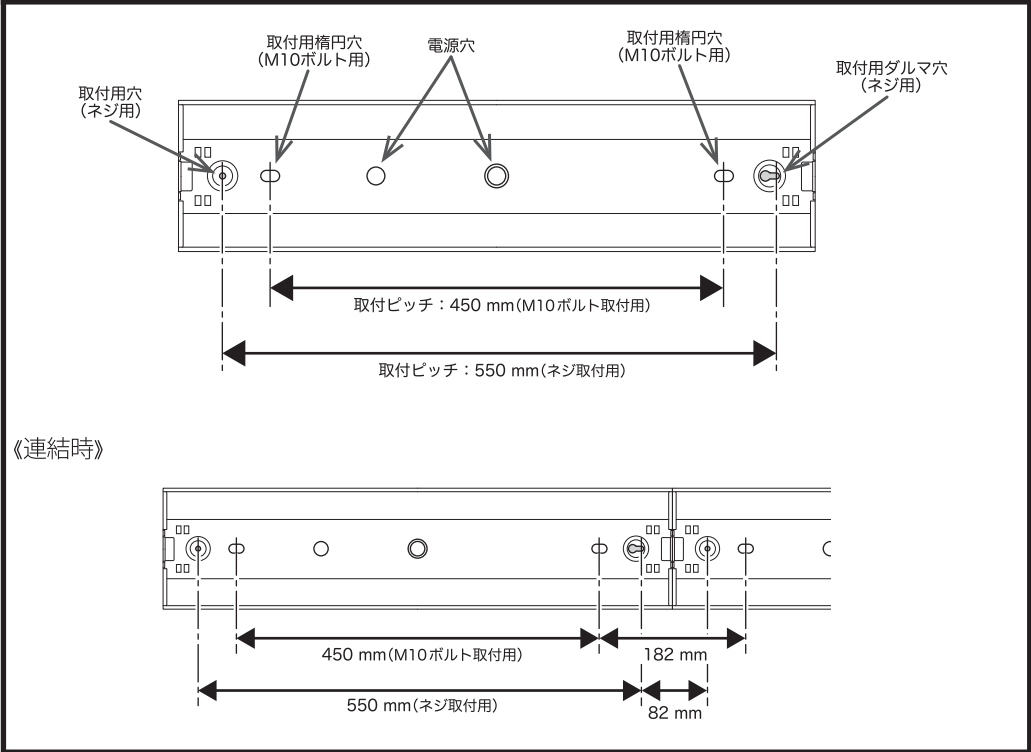
器具の取り付け ※安全のため、電源を切ってから行ってください

注意 器具の取り付け、取り外しは必ず工事店・電器店に依頼してください。

取り付け前に確認

器具質量に十分に耐えられるよう、ネジ取付部（ネジの掛かり代）または、取付ボルトの強度を確保する。
●ネジは付属のものを使用するか、市販の丸木ネジの呼び径 4.1 を使用する。
●取付ボルトはM10を使用し、ワッシャーを必ず入れる。（ボルト、ワッシャーは別途購入）

取付寸法図（背面図）

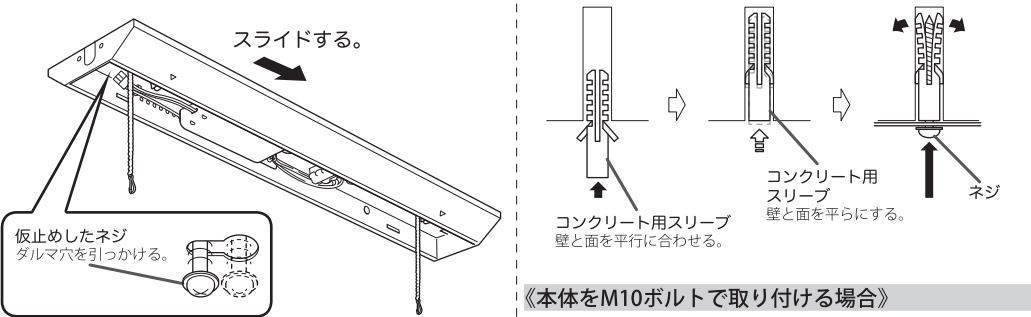


1. 本体を取付場所に取り付ける。
（取付場所については「施工前のご確認事項」を参考にしてください）

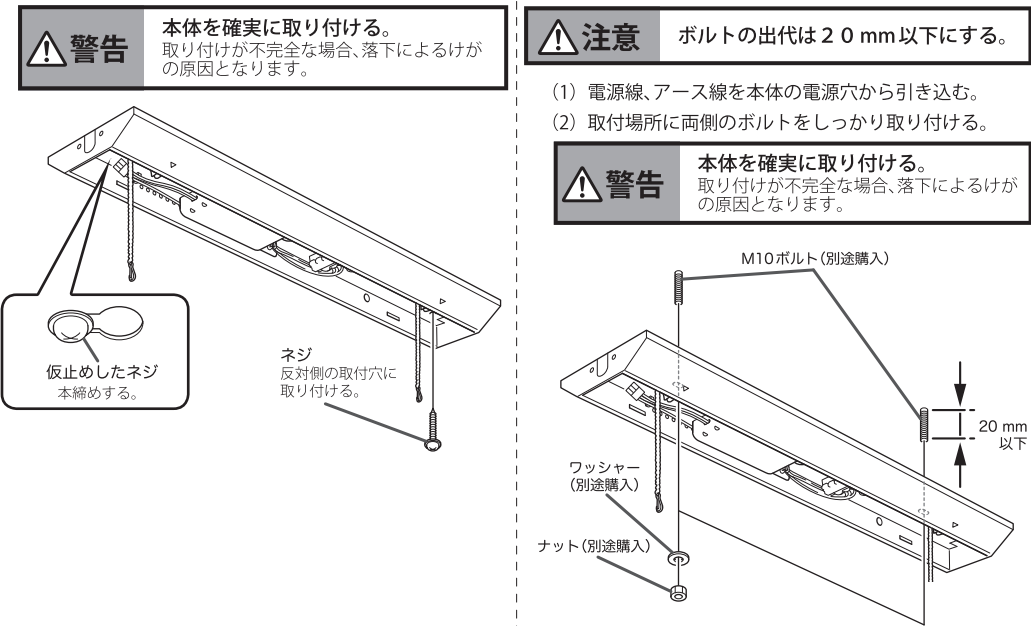
注意 電源ブッシングが付いていない電源穴を使用する場合は、必ず電源ブッシングを付け替えてください。
●内部配線を傷つけないように取り付け。
●器具内線をワッシャーやナットで挟み込まないように確認する。
不備があると器具の落下・感電の原因となります。

《本体をネジで取り付ける場合》

※ネジの取付ピッチは「取付寸法図」を参照してください。
(1) ダルマ穴側を固定するネジ（付属品）を取付場所に仮止める。
(2) 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込む。
(3) 仮止めたネジにダルマ穴を引っかけ、本体をスライドする。

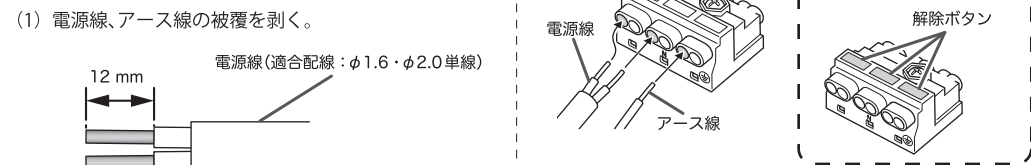


(4) 反対側のネジ取付用穴をネジ（付属品）で固定する。
(5) ダルマ穴の仮止めたネジを締め付ける。



2. 電源線、アース線を接続する。

注意 電源線を器具に接続する場合、接続端子台の極性表示に従い、取り付けてください。
従わない場合、感電、発火、故障などの原因になります。
この器具の取り付けにはD種（第3種）設置工事が必要です。
この器具は器具内送り配線が可能です。
送り配線される場合は、器具同梱の電源ブッシングなどでエンド部通線箇所を保護を行ってください。



(1) 電源線、アース線の被覆を剥く。

(2) 電源線、アース線を接続端子台の極性表示に従い、図のように確実に差し込む。

警告 電源線、アース線を確実に差し込む。
感電・火災の原因になります。

接続端子台

電源線

アース線

解除ボタン

解除ボタンを押しながら電源線、アース線を引き抜く。

本体連結時の取り付け

注意 電源線を器具に接続する場合、接続端子台の極性表示に従い、取り付けてください。
従わない場合、感電、発火、故障などの原因になります。
この器具の取り付けにはD種（第3種）設置工事が必要です。
送り配線される場合は、器具同梱の電源ブッシングなどでエンド部通線箇所の保護を行ってください。

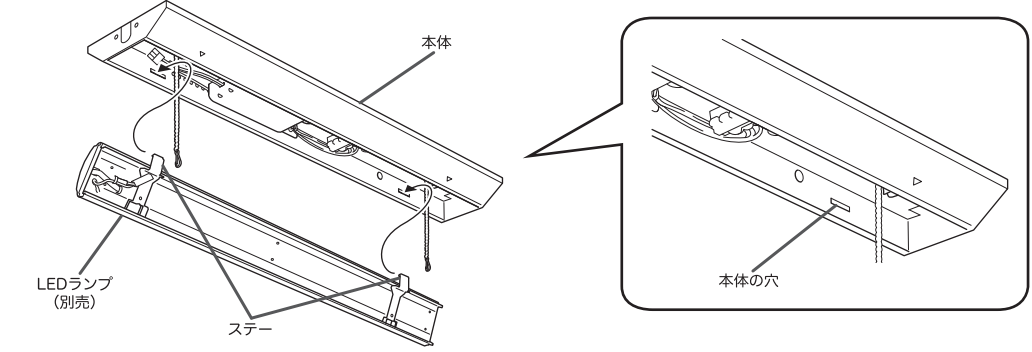
1. 幹線通用K.O.（ノックアウト）をペンチで切り離す。

幹線通用K.O.（ノックアウト）ペンチなどで切り離す。

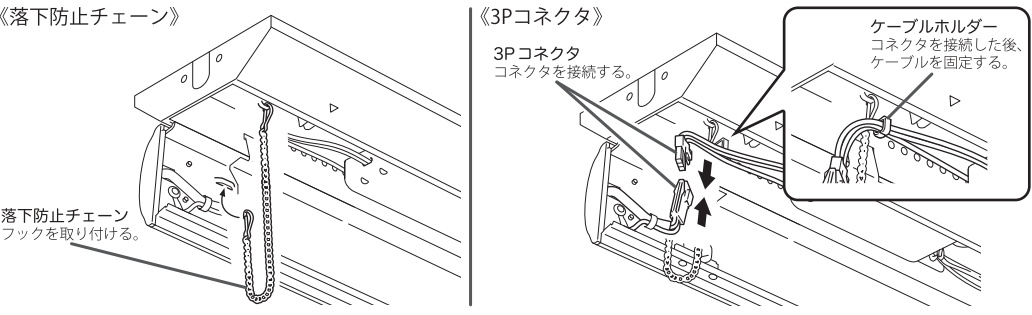
2. 接続端子台の極性に従い、送り配線する。
(1) 接続端子台の送り容量を本体の接続端子台側の定格シールで参照のうえ、配線する。
※容量を超えると発熱、火災の原因になります。

LEDランプ（別売）の取り付け

1. 本体の穴に、LED ランプのステーを差し込む。

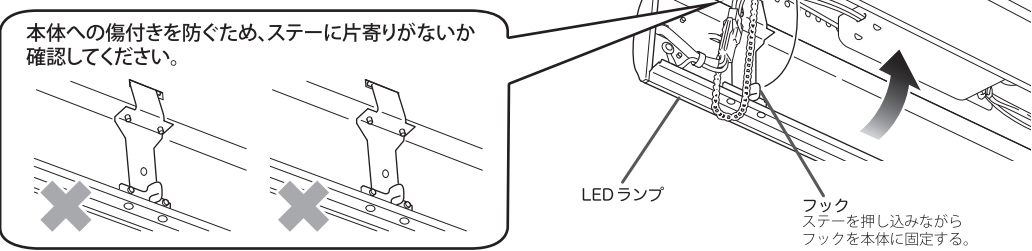


2. 落下防止チェーンを取り付け、コネクタを接続する。



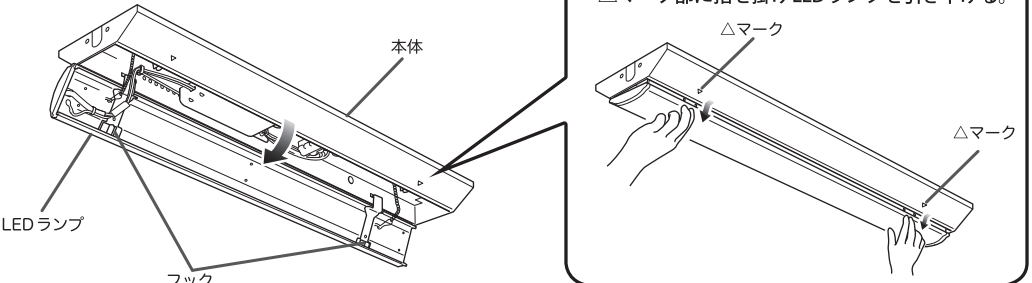
3. 本体に LED ランプを固定する。

注意 取り付けるときは、落下防止チェーンを挟み込まないように注意してください。
取り付けるときは、コネクタなどのケーブルを挟み込まないように注意してください。
不備があると断線・感電の原因となります。

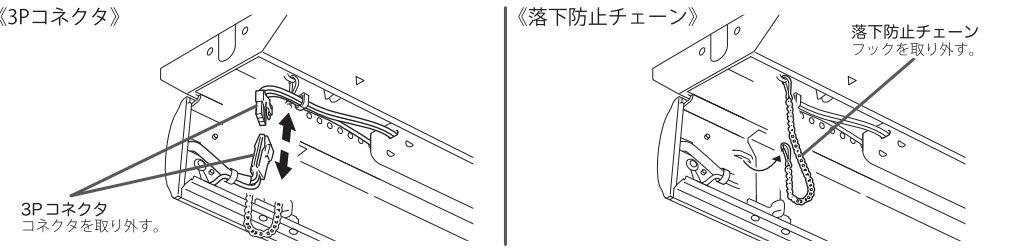


LEDランプ（別売）の取り外し

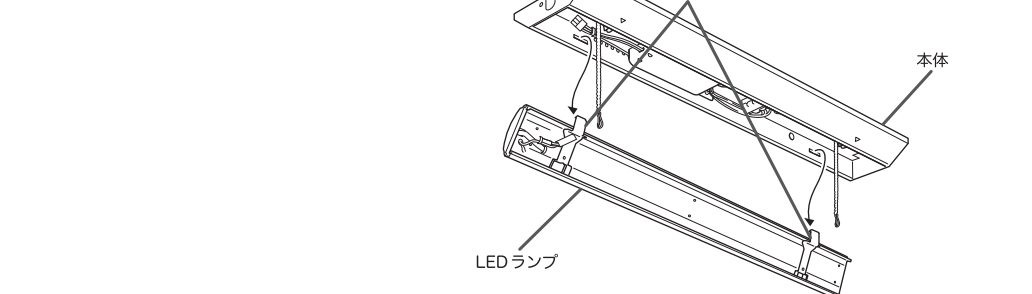
1. 本体から、LED ランプのフックを外す。



2. 3P コネクタを外し、落下防止チェーンを取り外す。



3. 本体から LED ランプを取り外す。



使い方

《LT-BBV20151P / LT-BBV20153P》

1. 引き紐を下に引く。

※ランプが交互に点灯/消灯します。

注意 引き紐は強く引っ張らないでください。
紐切れ、落下によるけがの原因となります。

《LT-BBV20151 / LT-BBV20153》

1. 壁スイッチを押す。

※ランプが交互に点灯/消灯します。

